

# ふれあい



「ふれあい」は  
ホームページ  
でもご覧いた  
だけます

令和8年

2月

476号

## 2月 イベントカレンダー

6日 金

新入学児童学用品配布（コミュニティ事業）

18日 水

山茶花大学（大代地区公民館 社会教育事業）

20日 金

メタバースツアー（大代地区公民館 社会教育事業）

### 大代東町内会餅つき大会

大代東町内会では、12月21日（日）に恒例の餅つき大会を開催しました。

参加した子どもから大人まで多くの方につきたてのお餅をふるまい、あんこ、きなこ、納豆、お雑煮などにして食しました。また、子どもたちも交えて、臼と杵を使っての餅つき体験も行いました。参加した子どもたちは、サポートも受けながらアツアツのもち米が入った臼のお餅を順番についていきました。

現在は、お餅をつくという体験も中々できません。今後も大代東区では続けていき、子どもたちにも伝統を学んでもらいたいと思います。

みんなで集まり準備しています



うまくつけたかな？

## リレー投稿 ぶらり町内

大代五区をぶらり歩いて出会うものを紹介するリレー投稿。10回目は、大代北区の大代公園についての投稿です。

### 大代公園について

大代公園は、大代2丁目にあり、公園をはさんで西に陸上自衛隊、公園をはさんで北側と南側が大代北区となっています。公園は災害時一時避難場所となっており、災害時には公園を通して高いところなどに避難することもできます。

遊具もアスレチック付の滑り台やシーソー、ブランコといったものもあり、広い公園です。



とても広く、遊具も充実しています

## 新入学児童への学用品の プレゼントについて

令和8年度に小学校へ入学する新入学児童に、大代地区コミュニティ推進協議会から学用品の一部のプレゼントを計画しています。

2月6日（金）に予定されている多賀城東小学校の入学児童説明会の時に、大代地区在住の対象の方は、当日お渡しするブースを設けますのでお受け取りください。受取の際に、お名前と住所（何丁目まで）を記入いただきますのでご了承ください。

なお、当日説明会に参加できない、又は東小学校以外に入学予定の児童の方がいらっしゃるご家庭で、学用品を希望する場合は、大代地区コミュニティ推進協議会までご連絡ください。

電 話 022-364-8442

### プレゼント予定学用品

- 色鉛筆
- セロテープ
- クレパス

対象：大代地区に在住で、今年4月に  
小学1年生となる新入学児童

（お詫び）

先月号の「新年のご挨拶」で誤りがありました。お詫びして下記のとおり訂正いたします。

記

〈1 ページ目 6 行目〉

誤) 「かのえ午」

正) 「ひのえ午」

## 【特集】 後発地震注意情報 発表されたら取るべき行動とは？

大規模な地震の後に、さらに大きな地震（後発地震）が発生するリスクが注目されており、このリスクに備えるために導入されたのが、「後発地震注意情報」です。

前回と今回、後発地震注意情報について取り上げて、備えの確認をしています。今回は、日頃の備えの確認についてです。

### 3. 日頃の備えの徹底的な再確認 避難準備の再確認

家族との安否確認手段や集合場所を改めて確認する。ハザードマップ等で、自宅周辺の津波浸水想定区域や避難経路を再確認する。

#### 家庭内の安全対策

家具の固定が緩んでいないか、転倒防止対策を再確認する。

水、食料、携帯トイレなどの備蓄状況を確認し、不足分があれば補充する。

#### 危険な場所への立ち入りを控える

先発地震によって損壊した建物や、崩れやすいブロック塀などには近づかない。

津波浸水想定区域内の海岸や河口付近への立ち入りは、極力控える。

#### 📍 最も重要なこと：日頃からの備えの継続

「後発地震注意情報」は、普段の備えが万全になっているか再確認するチャンスと捉えましょう。私たちは、東日本大震災の教訓を忘れてはいけません。

この注意情報に過度に不安を感じるのではなく

「揺れを感じたら、津波警報を待たずに、即座に避難する」という心構えと、日頃からの備えを徹底することが、私たち自身の命を守る最も重要な行動です。

#### <津波ハザードマップで再確認>



- 津波浸水想定を確認しましょう  
⇒色の濃い場所は5m以上10m未満
- 大代全区の指定緊急避難場所を確認しましょう⇒多賀城東小学校
- 大代全区の津波避難ビルを確認しましょう⇒小野屋ホテル、カーネギー多賀城、共和電業



ハザードマップ  
などを確認  
できます！



## 夫婦で二百歳



大代東区在住の星秀雄さんと奥様のきみよさんは、ご夫婦で二百歳です。

今年1月に、きみよさんが99歳になり、101歳の秀雄さんと合わせて、なんと、ご夫婦で二百歳になりました。いつも町内会の行事に元気に参加しているお二人。その元気の秘訣を伺いました。



きみよさんの元気の秘訣は  
編み物・畑仕事・散歩

秀雄さんの元気の秘訣は  
地元の皆さんとお話する事  
毎日3食、食べる事  
グラウンドゴルフする事

夫婦揃って、眼科以外は、通院していないとのことでした。驚きました！

インタビューのためにお邪魔したとき、秀雄さんに、コーヒー、お茶を入れていただき接待され、きみよさんには、昔の大代の事を話していただきました。

普段の生活についても伺いました。秀雄さんは夫婦の衣類も洗濯し、干しているそうです。本当にびっくりするくらい、元気なご夫婦です。

お話を伺って、感動して、ちょっとうるうるしてしまいました。

そして、二百歳のご夫婦からエネルギーをいただいていることを感じ、このエネルギーが長寿の源だと思いました。

秀雄さん、きみよさん、二百歳おめでとうございます。ますますのご長寿をお祈りします。

広報部では、皆様からのご意見・ご要望をお待ちしています。  
この2次元コードを読み取り、送信することができます。



 次号投稿締切

2月15日(日)

発行：大代地区コミュニティ推進協議会 広報部  
事務局：大代地区公民館

TEL：022-364-8442 FAX：022-364-8453